

令和元年6月11日（火曜日）

少年サポートセンターで、『第1回性被害防止・護身術教室』を実施しました！

少年の居場所づくり実行委員会は、6月11日、少年サポートセンターにおいて、「第1回性被害防止・護身術教室」を開催し、少年、保護者、^{ジャンパーズ}「Jumpers」（北海道警察学生ボランティア）が参加しました。

講演会は、医療法人明日華会札幌マタニティウイメンズホスピタルの助産師堀江里江氏を講師として「助産師さんから未来のお母さんへ～10代の性とからだ～」をテーマに性感染症や妊娠の仕組みについて学びました。また、堀江助産師が用意してくれた実寸大の手作り胎児人形を抱っこして、胎児の大きさや重さを体験しました。

護身術教室では、2人1組のペアを作り、北海道警察護身術訓練指導者（ASEDEL）チームのインストラクターを講師に、暴力から身を守る実践的な指導を受けました。

少年らからは「性感染症について正しい知識を学べてよかった」「護身術では今後の生活に役立つことが学べた」などの感想が寄せられました。



パワーポイントを見ながら話を聞きました



実寸大の手作り胎児人形たち



みんなで護身術を体験しました！



さすまたの使い方も教えてもらいました